

風塵抄



世間ばなしのなかに
「恒心」を語る珠玉の隨想集

恒心とはすなおで不動のものという意味である。ひととに恒心がなければ、社会はくずれる。——著者

中央公論新社

[風塵抄 下载链接1](#)

著者:司馬 遼太郎

出版者:中央公論新社

出版时间:1991-10

装帧:

isbn:9784120020599

日本に明日をつくる為に、21世紀への痛切な思いと愛をこめて「人々の心」の在りようを訴える。『産経新聞』1991年10月から96年2月まで掲載されたものを一冊にまとめた第2巻。

著者の最後の文章が所収された一冊。

最後の短文「日本に明日を作るために」が産経新聞の朝刊に掲載された96年2月12日、司馬氏は他界した。

時代に左右されずに確固たる意志を貫き通した文章群は、時間を無理に作って読んでも何ら損はない。

作者介绍:

目录:

[風塵抄 下载链接1](#)

标签

日文

随笔

吴逸文

评论

[風塵抄 下载链接1](#)

书评

風塵抄 下载链接1